

ALL JA マルチオペ 11年目

de jh4utp

毎年4月のお楽しみ。それは JH4WBY 岡本さんのお山のシャックからマルチオペで参加する ALL JA です。よくもまあ飽きずに続いてきたものです。思い立って、その11年を振り返ってみました。

0. ここの始まり (1995~1997)

このシャックの建設は、'95 の兵庫県南部地震のボランティア活動をきっかけに岡本さんがアマチュア無線を再開し、その年の ACAG で移動の大変さを体験したことから始まります。常設の山のシャックがあればラクだろうし、趣味の BCL も楽しめ、非常通信にも役に立つだろう、という動機だったようです。しかし、JF3NRI 竹谷さんの参画により、当初は1本の予定だったアンテナ柱は5本へと増殖し、アンテナの素子数も増え、コンテストステーション化していったのは、必然でした。そして '96 年の ALL JA でデビューしたのです。

1. 1998年 CM2

この年の正月の飲み会で、シャック現場監督の竹谷さんや JH4NMT 松田さんに「マルチオペをやらう！」と誘われたのがこのプロジェクトのはじまりです。きゅうあ〜るえるが提言してこの年に実現した、「2波部門」のプロモーションをしたいというもありましたし、1kw が 1 装置しかなかった当時の JH4WBY にはピッタリの部門でした。ゲストオペ制度を活用したマルチオペも、当時はまだ珍しかったと思います。何かと実験的なスタートでした。(CGB Vol.3,4 参照)

2. 1999年 FM2

CW は 1 番になったので、MIX に挑戦しました。このあたりから、私も現場監督(シャックの整備)に手を染めるようになります。

3. 2000年 FM2

1Kw を 2 波に増やし、全 HF の同軸トラップや 50M の 8el x 2 を投入。'98 の JH4ZNE の記録 2,341x314=737,415 をクリアしたと喜んだのも束の間、JK6SEW に惨敗。CM2 の記録も JR8VSE に

奪取されました。(CGB Vol.5 参照)

2波部門はそもそも小規模社団局の活性化策として提案したのですが、レベルの高いチームワークを競うマニアックな部門と化していました。

4. 2001年 CMM

レコードも失い 2TX も少々飽きてきたので、M/M に初挑戦。HF は 1kw x 2, 50w x 3 という非力なものでしたが JA0YAK の CW マルチオペの記録は突破。しかし VSE の 2TX の記録には届かず。

5. 2002年 CM2

なんと WBY 免許切れ。慌てて 1kw x 5 で開局申請。結局、間に合わず、JH4UTP の設備で参加。

6. 2003年 CMM

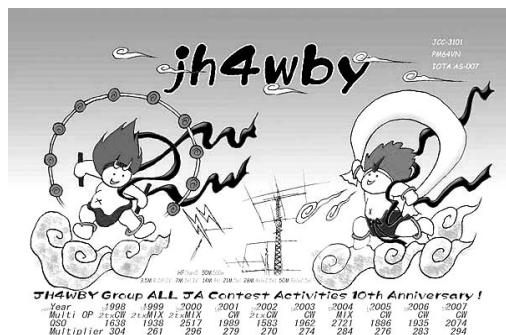
HF ALL 1kw に対し、オペはたったの 5 名。その割には QSO 数も多く、このプロジェクトで最もみっちりとおペレートした年でした。

XMAH では JA5BJC が 4,111x332=1,364,852 を記録。今でもベスト 5 を独占する '86 以来の高スコアです。XM2 でも JK6SEW が 2,827x291=822,657 の記録を記録した年でもありました。

7. 2004年 XMM

一度は M/M の最高峰、電信電話マルチオペに挑戦せねばなるまい、ということで過去最高の 9 名の布陣で参加。結果はなんと全国優勝という望外の好結果でした。

また、この年から IARU HF Championship の JARL HQ 局 8N4HQ の運用が定例のお楽しみに追加となりました。



JH4WBY group ALL JA 10周年記念 QSL

8. 2005 年 CMM

チームの要望で再び CW へ。このころからニューマルチの他バンドへの QSY を積極的に依頼するようになります。この年から現在に至るまで、部門を通して最大のマルチ獲得が続いています。

私の役割もハード整備やおペ召集・送迎・焼肉などのログ担業に特化していき、コンテスト中はビールを飲んで寝ている時間が大半を占めるようになってきました、hi。昔はオペをしたくてしょうがなかったヒトも、変れば変るものですね。

9. 2006 年 CMM

さらに磨きがかかるマルチ廻し。「21 に @04 廻すよ!」、「次 28 廻して!」といった会話が、肉声と TALK で飛び交います。しかし、VSE のレコードには届かず残念。

10. 2007 年 CMM

よくも続いた ALL JA 10 周年。マルチ数もダントツで、念願のマルチオペ CW のオーパオールレコードを達成。

11. 2008 年 CMM

申告スコアで 6QSO だけ自己レコード更新。減点があればお預けかもしれません。審査結果が楽しみです。

12. そして 2009 年～

様々な技術を投入し、様々な戦略を試して、成功と失敗を楽しんできた 11 年間。その中身はまた気が向いたときにでも。

ところで、グループには活動予定表(↓)があり、'08 の右に 9 年分の空白が用意されています。さて、どんなお楽しみが待ち受けているのでしょうか。

YEAR		1st 1998	2nd 1999	3rd 2000	4th 2001	5th 2002	6th 2003	7th 2004	8th 2005	9th 2006	10th 2007	11th 2008
CATEGORY		2TX	2TX	2TX	MULTI	2TX	MULTI	MULTI	MULTI	MULTI	MULTI	MULTI
MODE		CW	MIX	MIX	CW	CW	CW	MIX	CW	CW	CW	CW
CALL		JH4WBY	JH4WBY	JH4WBY	JH4WBY	JH4UTP	JH4WBY	JH4WBY	JH4WBY	JH4WBY	JH4WBY	JH4WBY
RESULT		1	1	2	1	2	1	1	1	1	1	?
CLAIMED SCORE	80	324	466	359	369	352	353	468	414	426	379	504
	40	389	903	954	703	499	677	1,068	639	660	693	703
	20	271	214	421	344	275	382	436	313	323	323	306
	15	257	130	455	213	221	266	304	227	213	331	182
	10	248	61	159	143	117	133	162	131	146	198	180
	6	149	166	169	221	141	163	294	168	170	150	205
	QSO	1,638	1,940	2,517	1,993	1,605	1,974	2,732	1,892	1,938	2,074	2,080
	80	51	51	51	50	46	48	53	52	52	51	49
	40	53	56	57	52	53	54	58	54	57	59	56
	20	53	52	55	51	53	50	55	49	51	57	55
	15	51	46	58	47	45	48	50	50	48	49	48
	10	48	30	44	43	40	38	38	40	44	47	46
	6	48	26	31	36	38	37	32	35	33	31	40
	MULTI	304	261	296	279	275	275	286	280	284	294	294
	SCORE	497,952	506,340	745,032	556,047	441,375	542,850	772,764	529,760	550,392	609,756	611,520
FINAL SCORE	QSO	1,638	1,938	2,517	1,989	1,583	1,962	2,721	1,886	1,935	2,074	
	MULTI	304	261	296	279	270	274	284	276	283	294	
	SCORE	497,952	505,818	745,032	554,931	427,410	537,588	772,764	520,536	547,605	609,756	
ANT	80	IV, R-DP IV, 2el	IV, R-DP IV, 2el	IV, R-DP IV, 2el	IV, R-DP IV, 2el	IV, R-DP IV, 2el	IV, R-DP IV, 2el	IV, R-DP IV, 3el	IV, R-DP IV, 3el	IV, R-DP IV, 3el	IV, R-DP IV, 3el	IV, R-DP IV, 3el
	40	4el	4el	4el	4el	4el	4el	4el	4el	4el	4el	4el, 4el
	15	5el	5el	5el	5el	5el	5el	5el	5el	5el	5el	5el
	10	5el	5el	5el	5el	5el, 4x4	5el	5el	5el, 4x4	5el, 4x4	5el	5el, 4x4
	6	8el	8el	8x8, 5el	8x8, 5el	8x8, 5el	8x8, 5el	8x8, 5el	8x8, 5el	8x8, 6el	8x8, 6el	8x8, 6el
TX	HF	1kw x 1 500w x 1	1kw x 1 500w x 1	1kw x 1 500w x 1	1kw x 2 500w x 3	1kw x 1 500w x 1	1kw x 5 500w x 1	1kw x 5 500w x 1	1kw x 5 500w x 1	1kw x 5 500w x 1	1kw x 5 500w x 1	1kw x 5 500w x 1
	6	500w x 1	500w x 1	500w x 1	500w x 1	500w x 1	500w x 1	500w x 1	500w x 1	500w x 1	500w x 1	500w x 1
OPERATORS	JH4WBY JF3NR1 JH4NMT JH4UTP	JH4WBY JH4NMT JR41SF JL4AKZ JH4UTP	JH4WBY JH4NMT JR41SF JL4AKZ JH3AGV JN4FEU JE4MHL JH4UTP	JH4WBY JH4NMT JR41SF JE6MY1 JH3AGV JF4ETK JS1PWV JH4UTP	JH4WBY JH4NMT JR41SF JR41SF JH4UTP	JH4WBY JH4NMT JR41SF J130PA JH4UTP	JH4WBY JH4NMT JR41SF J130PA JE4MHL JN4FEU JH4VDP JH5JKH JH4UTP	JH4WBY JH4NMT JR41SF JF3NR1 JE4MHL JE4MHL JN4FEU JF4ETK JH4CES JH4UTP	JH4WBY JH4NMT JR41SF JF3NR1 JE4MHL JE4MHL JN4FEU JF4ETK JF4CES JG3QBJ JH4UTP	JH4WBY JH4NMT JR41SF JF3NR1 JE4MHL JE4MHL JN4FEU JF4ETK JH3AGV JG3QBJ JS1PWV JH4UTP	JH4WBY JH4NMT JR41SF JF3NR1 JE4MHL JE4MHL JN4FEU JF4ETK JH3AGV JG3QBJ JS1PWV JH4UTP	JH4WBY JH4NMT JR41SF JF3NR1 JE4MHL JE4MHL JN4FEU JF4ETK JG3QBJ JS1PWV JH4UTP